

第20回日耳鼻神奈川嚙下研究会

嚙下障害の対応には、医療職と介護職の多職種連携と、正しい知識の普及が必要です。お誘い合わせのうえご参加ください。皆様の参加をお待ちしております。

日時：平成 28年10月23日（日） 10:00～12:10
場所：神奈川県総合医療会館 会場整理費：500円
横浜市営伊勢佐木長者町駅 徒歩3分

対象：嚙下障害に関わる全ての職種の皆様

基調講演：10:00～11:00

座長：東海大学 大上 研二 横浜市立みなと赤十字病院 田口 享秀

嚙下リハビリテーション方法の症例による選択

横浜なみきリハビリテーション病院 リハビリテーション科 廣瀬 裕介

ワークショップ：11:10～12:10

座長：西山耳鼻咽喉科医院 西山 耕一郎 飯田耳鼻咽喉科医院 飯田 順

嚙下障害診療・在宅での実践～耳鼻咽喉科医の立場から～

もぎたて耳鼻咽喉科 茂木立 学

嚙下障害患者への看護師の役割～回復期リハビリテーション病棟での取り組み～

横浜市立脳卒中・神経脊椎センター看護部 山本 奈緒美

在宅現場の低栄養対策～横浜のケアマネジャーと考えたアプローチ方法～

ホームケアクリニック横浜港南 訪問栄養士 森田 千雅子

主催：日本耳鼻咽喉科学会神奈川県地方部会 嚙下委員会



日本耳鼻咽喉科学会
学術集会参加票を
ご持参ください。

事前登録FAX

045-241-1464

お名前：_____

ご所属：_____

職種：_____